



第66回 ふれ愛シネサロン

時代をつなぐ
感動の
実話

あの日の オルガン



53人の子どもの笑顔を守る。それが、わたしたちの使命だった。



子どもたちを守るために、保育園ごと疎開させる。
知られざるヒロインたちの実話を映画化!

監督・脚本：平松恵美子 出演：戸田恵梨香・大原櫻子 ほか

©2018「あの日のオルガン」製作委員会

●上映時間 令和2年8月22日(土)〈2回上映・30分前開場〉

①10:00~12:05 ②13:30~15:35

●会場 上宮川文化センター 3階ホール

芦屋市上宮川町10番5号[駐車場はありません]

●入場料 無料 各回50人

●申し込み 8月1日(土)から電話で受付
人権・男女共生課
電話 0797(38)2055

託児：定員3人

(6か月~就学前児)

※託児希望者は、8/19(水)までに
人権・男女共生課へ要申し込み



主催 / 芦屋市・芦屋市教育委員会



怒った。泣いた。笑った。
そして、生きた。

1944年の東京。20代を中心とした若手保母たちが、国の決定を待たず、日本で初めて園児を連れての集団疎開を敢行した、いわゆる「疎開保育園」の事実はあまり知られていない。これは、幾多の困難を乗り越え、託されたいのちを守りぬこうとするヒロインたちの奮闘を描いた真実の物語。大切ないのちを未来へつなぐことを願い、毎日を必死で戦った保母たち。強い信念で時代を切り拓いていった彼女たちの生き様は、時を越えて今を生きる我々を魅了し、大きな勇気と希望を与えてくれる。

主演は、目覚ましい活躍を続ける実力派女優・戸田恵梨香と、女優・歌手としてフィールドを広げる大原櫻子。また、今後の映画界を牽引する期待の新鋭俳優たちが共演し、林家正蔵、夏川結衣、田中直樹、橋爪功ら日本を代表する俳優たちが脇を固める。メガホンをとるのは『ひまわりと子犬の7日間』の監督であり、長年山田洋次監督との共同脚本、助監督を務めてきた平松恵美子。

昭和から平成。そして、
新たな時代へ語り継ぎたい物語。
知られざるヒロインたちの
感動の実話、遂に映画化！



STORY

戸越保育所の主任保母・板倉楓は、園児たちを空襲から守るため、親元から遠く離れた疎開先を模索していた。

最初は反発していた親たちも、子どもだけでも生き延びて欲しいという一心で保母たちに我が子を託すことを決意。しかし、ようやく見つかった受け入れ先はボロボロの荒れ寺だった。

幼い子どもたちとの生活は問題が山積み。それでも保母たちは、子どもたちと向き合い、みっちゃん先生はオルガンを奏で、みんなを勇気づけていた。

そんな願いをよそに1945年3月10日、米軍の爆撃機が東京を襲来。やがて、疎開先にも徐々に戦争の影が迫っていた一。



太平洋戦争末期、53人の子どもたちのいのちを守った保母たちがいた。

誰もが自分のことで精一杯だった時代、彼女たちを突き動かしたものは一体なんだったのか？

あの日のオルガン